

第38回全国公民館セミナー

開催要項

※プログラム内容は、予告なく変更されることがあります。
全公連ホームページで最新情報はご確認ください。

1. テーマ:

変わらないために 変えていく —全国の実践から学ぶ公民館活動—

2. 会期:令和9年2月1日(月)～2月3日(水)

3. 会場:明治安田ホール丸の内

4. 主催:公益社団法人 全国公民館連合会

5. 協賛:明治安田生命保険相互会社

6. 定員:100人

7. 参加費:無料

8. このセミナーの目的

地域を取り巻く環境や人々の暮らしが大きく変化するなか、公民館には、これまで大切にしてきた「人と人をつなぐ」「学びを通して地域をつくる」という役割を、これからの時代にどのようにつないでいくのかが問われています。

「変わらないために変えていく」。それは、公民館を新しいものに置き換えることではなく、大切にしてきた価値を守るために、時代に応じて活動や人とのつながり方を柔軟に変えていくことです。

本セミナーでは、全国各地の多彩な実践や、さまざまな立場からの知見に学びながら、次世代へ地域をつないでいくために、公民館や社会教育には何ができるのかを考えます。そして、参加者一人ひとりが自らの公民館を見つめ直し、これからの公民館活動につながる、新たな一步を歩み出せることを目指します。

9. プログラム

2/1(月)【1日目】

開会行事(13:00～13:10)

全体司会: 景山 良一さん／飯南町赤名公民館主事【島根県】

【プロフィール】

■景山 良一(かげやま りょういち)／島根県飯南町赤名公民館主事

現在公民館主事 14 年目。異動前の頓原公民館では地域資源について考えるワークショップを行い、フリーペーパー「とんぼらぼん。」を製作。地域の困りごととして挙げた「健康・交通・買い物」について包括的に解決を図るため各種団体・組織と連携した送迎付き『長生き体操』『買い物支援』を実施。これらは事業所の事業として現在でも引き継がれ、継続中。

若者世代がやりたいことを地域で実現できる場づくりや、いろいろな切り口で地域住民が地域参画する機会を創出している。

現在は『居場所づくり』に興味・関心があり、主に「どうすると『居心地の良い場所』となるのか」という問いを持って取り組む日々。

今年はしまね文化振興財団と協力し、ダンスグループ コンドルズ、中学生を中心とする地域住民とともに新しい盆踊りをつくり、新たな地域資源の創造と、それを活用した「ふるさと教育」を実施。

夢は、小学生が書く、“将来の夢”欄に「公民館主事」と書いてもらえるような公民館主事になること。



(1)シンポジウム(13:15～17:15)

「次世代へつながる公民館のしくみづくり」

コーディネーター: 三瓶千香子さん／桜の聖母短期大学教授、桜の聖母生涯学習センター長

パネリスト

林 剛史さん／文部科学省総合教育政策局地域学習推進課課長補佐
永田宏和さん／デザイン・クリエイティブセンター神戸センター長
井口啓太郎さん／国立市公民館館長【東京都】

【講師プロフィール】

■三瓶千香子(さんぺい ちかこ)／桜の聖母短期大学教授

福島県郡山市生まれ。上智大学大学院(博士課程前期)修了。
桜の聖母短期大学キャリア教養学科教授。

専門は生涯教育学。短期大学では、アクティブラーニングを研究しながら、生涯学習概論、教育原理など教育学、キャリア開発系科目、編入支援系科目を担当。社会活動としては、福島県生涯学習審議会委員、第8期中央教育審議会生涯学習分科会学習成果活用部会専門委員、福島市生涯学習を進める会、日本青年館評議員など。

現在、全日本大学開放推進機構監事、全国大学実務教育協会リカレント教育ワーキングチームメンバー、福島市国際交流協会理事、福島県立図書館協議会委員、福島市社会教育審議員、福島市産官学プラットフォーム事業「人生100年時代 学び直し」チーム座長を務める。その研究の軸としては、「人生100年時代、いかに学んでいくか」である。



■林 剛史(はやしたけし)／文部科学省 総合教育政策局 地域学習推進課 社会教育企画調整官

群馬県みどり市出身。2004年文部科学省入省。大学時代は教育学部で社会教育を専攻(卒論テーマ『学校教育と社会教育の連携・融合』)。初等中等教育企画課専門官、静岡県教育委員会義務教育課長、国立教育政策研究所学力調査課長、参議院法制局参事等を経て2025年4月から現職。国の教育政策の企画・立案を担当する傍ら、東京と群馬との二拠点生活を実施。一人の市民の立場で群馬県みどり市大間々町の地域活性化の活動にも身を投じ、持続可能な社会の実現に向けて地域課題に向き合う。



■永田 宏和(ながた ひろかず)／デザイン・クリエイティブセンター 神戸センター長、NPO 法人プラス・アーツ理事長

企画・プロデューサー。1993 年大阪大学大学院修了後、株式会社竹中工務店入社。

2001 年、まちづくり、建築、アートの3つの分野を柱とする企画・プロデュース会社「iop 都市文化創造研究所」を設立。2006 年「NPO 法人プラス・アーツ」を設立後、クリエイティブな新しい防災教育プログラムを多数開発し、国内外に展開。2012 年開設のデザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO)では、「+クリエイティブ」をコンセプトに、神戸市及び地域団体、市民、企業と協働し、さまざまなジャンルの社会課題解決に取り組む。2021 年 4 月よりセンター長に就任。



■井口 啓太郎(いぐち けいたろう)／国立市公民館館長

東京都町田市出身。社会教育の専門職員として、約 25 年間、社会教育行政・施設に携わる。2009 年から国立市公民館で社会教育主事を務め、障害や困難の有無にかかわらず、若者が共に学びあう実践「コーヒーハウス」などに関わる。2018 年から文部科学省で障害者の生涯学習政策を担当。2022 年より国立市公民館へ帰任、2026 年より現職。

2023 年より文部科学省「障害者の生涯学習推進アドバイザー」、2025 年より中央教育審議会臨時委員(生涯学習分科会「社会教育主事・社会教育士養成等の改善・充実に関するワーキング・グループ」)。国立市公民館は、開館 70 周年を迎えた 2025 年度に、文部科学省優良公民館表彰にて「最優秀館」に選出された。



(2)情報交換会(18:00～20:00)

会場:明治安田生命ビル(明治安田生命社員食堂)

※参加自由、参加費無料。

※1日目～3日目の講師の方々も参加予定です。

2/2(火)【2日目】

(3)事例研究(9:00~12:00)

コーディネーター:景山 良一さん／飯南町赤名公民館主事

※全国の各事例をじっくり聞き、事例から学びます。

発表事例

・**佐藤志穂さん／砺波市高波公民館主事【富山県】**

※保育士の経験を生かし、公民館主事として子どもから高齢者まで幅広い世代をつなぐ地域づくりに取り組む。子育て支援や制服のリユース、カフェの運営などを通じ、誰もが気軽に集い、笑顔でつながる居場所づくりを進めている。

・**布施利之さん／君津市教育委員会生涯学習文化課副課長【千葉県】**

※君津市内7館の公民館をまとめている。さまざまな面で君津市の公民館活動の中核を担っている。

・**大村政彦さん／高崎市久留馬公民館主事【群馬県】**

※大学生ボランティアによる SNS 広報や GIGA スクール端末を活用した文化財巡りなど、デジタルを活用した公民館活動を展開。紙媒体とデジタルのハイブリッド広報により、多世代の交流を促し、地域の活性化を図る。

【講師プロフィール】

■**佐藤 志穂(さとう しほ)さん／砺波市高波公民館主事**

保育士としての勤務経験を経て、現在は公民館主事として地域の幅広い世代の皆さまと関わる仕事に携わって、9 年目。

旧幼稚園舎である地域コミュニティ施設「いこいの家 たかなみ」の管理者、施設内に併設の誰もが気軽に集えるカフェ「いこいのカフェ」の代表も担う。また、保育士として培った経験を生かし、地区の子育てボランティアグループの代表もしている。

公民館活動では、子どもたちの「やってみたい」「やってみよう」の挑戦する姿、「できた」の喜びを感じる姿が見られるようなさまざまな活動内容を考えながら行事を取り入れるようにしている。



また、子育て世代の方々に寄り添い、子育てボランティアグループのサポーターに加え、市社会福祉協議会を通して夏休み子ども見守り学生ボランティアを募り、夏休み小学生預かり見守りを実施。

「もったいない」「譲れたら」の思いから、こども園・小学校・中学校の無償制服リユースを始めた。市内ではここだけの事業である。また、未使用の日用品も集め、10円～100円のいこいのすとりーとも同時に始めた。ここでの収益は、子どもたちの教材や遊具などの購入に活用している。

「ふらっと来てみたよ」「待ち合わせなんよ」「ゲームできる？」ちょっとした会話があり、人が集まる笑顔あふれるいこいのカフェ。

子どもから幅広い世代の人と人とのつながりから始まる地域づくり。「公民館」「いこいの家たかなみ」の場所が、みんな笑顔で気軽に集えるいこいの場となるように、私自身が楽しみながら、つながりを大事に日々過ごしている。

■布施 利之(ふせ としゆき)／君津市教育委員会生涯学習文化課副課長

1996年、千葉県君津市に社会教育専門職として採用される。公民館や教育委員会事務局では青少年教育、家庭教育、成人教育、学校地域連携などの事業を担当し、地域における様々な学び、地域活動に関わってきた。また、弘前大学社会教育主事講習講師(2026年)、千葉県公民館等職員研修講師(2025年)、青森県公民館研究フォーラム基調講演講師(2025年)、千葉大学教職大学院シンポジウムにおけるシンポジストなど、各地の社会教育関係者研修会、大学関連の事業や授業にも携わる。



■大村 政彦(おおむら まさひこ)／高崎市久留馬公民館次長、社会教育主事

平成21年度より高崎市金古公民館に7年間勤務。その間に社会教育主事講習を修了し、手作り紙芝居を用いた地域づくりや特徴的な公民館だより制作に取り組み、平成24年度全国公民館報コンクール特別賞を受賞した。

その後、平成30年度に高崎市中央公民館において市立45館目の新たな公民館となる高崎市久留馬公民館の立ち上げに携わる。翌31年度の開館に伴い同館へ配属されて以降、現在8年目を迎える。同館では、学生をはじめとする多世代を巻き



込んだ活動を展開し、令和 7 年度全国公民館インターネット活用コンクール銀賞を受賞した。

また、高崎市の公民館職員が自主的に課題を洗い出し解決にあたる『高崎市公民館職員課題研究会』に助言者として参加し、後進の育成にも尽力している。

(4)ワークショップ(13:00～17:00)

ファシリテーター:宮城 潤さん／一般社団法人まなびとまちと代表

※午前中の事例発表で得た情報を、参加者自身の地域に置き換え、自分の地域ならどう応用できるかを考える。グループごとに「次世代につなぐ事例を考える」などをテーマにワークショップを実施し、参加者同士の対話を促し、異なる地域の参加者が互いの経験から学び合える場とする。

【講師プロフィール】

■宮城 潤(みやぎ じゅん)／一般社団法人まなびとまちと代表、那覇市若狭公民館前館長

1972 年那覇市生まれ(復帰っ子)。2001 年 NPO 法人前島アートセンター(2001～2011)の設立に参画、初代理事長を務め、アートとまちづくりの活動に携わる。2006 年から 2026 年 3 月まで若狭公民館勤務。その間、文部科学省「第 70 回優良公民館表彰」で最優秀館に選ばれたほか、全国公民館連合会主催の各種コンクールで最高賞 9 回を含む 14 回の上位入賞を果たす。地域づくりの取り組みが評価され、第 9 回地域再生大賞優秀賞、2022 年度「国際交流基金地球市民賞」なども受賞。第 10 期・第 11 期文科省中央教育審議会生涯学習分科会臨時委員をはじめ、国・県・市・公益財団法人などの委員を歴任。

現在は「アート×社会教育」をテーマに、地域づくり、芸術文化振興、人材育成に取り組む「一般社団法人まなびとまちと」の代表理事。



2/3(水)【3日目】

(5)実践研究(9:00~12:00)

コーディネーター:宮城 潤さん／一般社団法人まなびとまちと代表

発表実践

・小高広大さん／NPO 法人 NextGeneration【群馬県前橋市】

※前橋市高校生学習室の運営委託をしている NPO 法人。高校生向けのさまざまな活動をおこなう。高校生まで引きこもっていた3人を登壇させたシンポジウムも実現させ、話題を呼んだ。

・久保田瑛さん／NPO 法人クリエイティブサポートレッツ【静岡県浜松市】

※障がい者を囲い込むのではなく、浜松の中心部で福祉を軸にしたまちづくり事業をおこなう「浜松ちまた会議」や私設私営公民館「ちまた公民館」で、さまざまな事業を担当している。

【講師プロフィール】

■小高広大(こだかこうだい)さん／NPO 法人 NextGeneration 代表

1998 年生まれ、群馬県高崎市出身。慶應義塾大学卒。高校 3 年生の時に NPO 法人を設立。小・中学生への学習支援活動や高校生・大学生の将来設計支援活動などを手掛けている。また、2019 年からは若者向けフリースペース、2021 年からは高校生向け学習スペースの運営を開始し、若者が集う場の提供もおこなっている。現在は、NextGeneration の常勤職員として県内の大学生と共に、活動をおこなっている。



■久保田 瑛(くぼた あき)さん／認定 NPO 法人クリエイティブサポートレッツスタッフ

1992 年浜松市生まれ。2018 年から認定 NPO 法人クリエイティブサポートレッツスタッフとして参画。2020 年から同法人で、浜松中心部で福祉を軸にしたまちづくり事業をおこなう「浜松ちまた会議」や私設私営公民館「ちまた公民館」「のびあ公民館」事業を担当。

NPO 法人アート NPO リンク 理事なども務める。



10. 参加方法

(1)各都道府県公連から推薦をいただいた方のなかから、参加者を決定いたします。※推薦方法は、都道府県公連によって異なります。全国公民館連合会へは必ず12月21日(月)までに推薦をお願いします。

(2)全国公民館連合会への直接お申込みの方は、事前に下記までお問い合わせください。

※当セミナーへの事前準備と、参加者相互の交流を深めるため、Zoomにてオンライン事前ミーティングを1月21日(木)14時～15時30分に実施いたします。そちらもできるだけご参加くださるようお願いいたします。

11. 参加にあたって

(1)原則、全日程の参加をお願いします。

(2)会場への道案内、また当日の持ち物などの詳細について、参加者には後日ご案内いたします。

(3)何かご不明な点がございましたら、下記までお気軽にご連絡ください。

12. お問い合わせ

公益社団法人 全国公民館連合会事務局 担当:村上英己(むらかみひでき)

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-16-8

電話:03-3501-9666/FAX:03-3501-3481

E-mail:tora@kominkan.or.jp